水戸済生会総合病院（茨城県）

開催期間 ： 2026年10月27日（火）
講師人数 ： 3名
参加者人数 ： 18名



開催者の感想

今回は、各部署の管理者（課長）研修で活用させていただきました。
見やすく分かりやすい資料、サンプルでいただいた香り付のクリームなどの提供ありがとうございました。「感染対策になぜハンドケアが必要か」を講義形式で実施。その後、実際にハンドケアを行いました。水分チェックでは、保湿クリーム使用前後で変化が見られ、保湿の重要性を感じました。さらに、手指の消毒に視点を置くだけでなく、手荒れ予防から感染対策へつなげることなど、肌の解剖も含めを学習する機会となりました。環境感染学会で、今回の研修の情報を提供いただき、実際に資料を活用しての研修ができたので、感染対策の委員会でも紹介したいと考えています。
とても好評な研修会が開催できました。





受講者の感想

今回の研修を通して、ハンドケアの重要性・保湿することで、手荒れを予防でき、さらに感染対策にも繋がるということを理解できた。これからの季節、乾燥や手指消毒に伴う手荒れ発生のリスクが高まるなかで、実践的には、保湿クリームを塗る時間の習慣化、スタッフへの声掛け、面談時の手荒れチェックを行うなどの具体的な対策を話し合えた。
サンプルで使用した香り付き保湿クリームは、香りも強くなくて看護の場面で活用しやすいと感じた。業務作業中など、ハンドクリームの香りで癒される。手指衛生だけでなく、手の保湿も重要であることを学んだ。